

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成26年9月4日 (2014.9.4)

【公表番号】特表2013-536777(P2013-536777A)
 【公表日】平成25年9月26日 (2013.9.26)
 【年通号数】公開・登録公報2013-049
 【出願番号】特願2013-525931(P2013-525931)
 【国際特許分類】

B 6 0 N 2/01 (2006.01)

B 6 0 N 2/02 (2006.01)

B 6 0 N 2/26 (2006.01)

B 6 0 N 2/44 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/01

B 6 0 N 2/02

B 6 0 N 2/26

B 6 0 N 2/44

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月18日 (2014.7.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両のシート配列構造の一対のサイドシート間に配置されるセンターシートであって、シートベースと、

前記シートベースから上方へ延びるシートバックと、

前記シートベースに対して前記シートバックが移動できるように、前記シートバックに固定される少なくとも 1 つのリクライニング機構と、

互いに離間する複数のシートアンカーであって、互いに離間する前記シートアンカーは、それぞれ、チャイルドシートを固定するために、前記シートベースの外側面および前記シートバックの外側面に隣接して配置されている、前記シートアンカーと、

シートバックの前記外側面に少なくとも設けられる一対のリクライナカバーであって、前記リクライナカバーの少なくとも 1 つは、前記少なくとも 1 つのリクライニング機構の上に配置され、前記シートアンカーを格納する前記リクライナカバーと、

を備えていることを特徴とするセンターシート。

【請求項 2】

前記シートベースおよび前記シートバックは、前記一対のサイドシートの一方または両方の幅の約 75 % 未満である請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 3】

前記シートバックは上部と下部とを備えており、前記下部は前記上部よりも幅が狭く、互いに離間する前記シートアンカーは前記下部の両側に位置する請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 4】

互いに離間する前記シートアンカーは、前記シートベースの上面と鉛直方向における位置が同じ状態で配置されているか、または、前記シートベースに対して僅かに上方に配置

されている請求項 3 に記載のセンターシート。

【請求項 5】

前記シートベースは、前部と、前記シートバックに隣接する後部と、を備えており、前記後部は前記前部よりも幅が狭い請求項 3 に記載のセンターシート。

【請求項 6】

前記一对のリクライナカバーは、前記シートバックの前記下部の両側に位置しており、前記一对のリクライナカバーは、前記シートバックの前記上部の外側面と横方向における位置が同じである外側面を有している請求項 3 に記載のセンターシート。

【請求項 7】

互いに離間する前記シートアンカーは、それぞれ、前記一对のリクライナカバーのうちの対応する一方の凹部内に配置されており、前記凹部は、前記リクライナカバーの取り外し可能なカバーによって覆われている請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 8】

前記取り外し可能なカバーは、前記リクライナカバーの外側面と連続する外側面を有する請求項 7 に記載のセンターシート。

【請求項 9】

前記取り外し可能なカバーの前記外側面は概ね凸状であり、前記取り外し可能なカバーは、前方指向部と側方指向部とを備えており、前記前方指向部は、前記リクライナカバーの前方指向部と連続し、前記側方指向部は、前記リクライナカバーの側方指向部と連続する請求項 8 に記載のセンターシート。

【請求項 10】

前記取り外し可能なカバーは、前記取り外し可能なカバーの握持および取り外しを容易にするために、前記側方指向部に配置されるフィンガ凹部を備えている請求項 9 に記載のセンターシート。

【請求項 11】

前記センターシートは、更に、互いに離間する前記シートアンカーの各々上に取り外し可能に配置されるアンカーカバーまたはキャップを備えている請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 12】

前記アンカーカバーまたはキャップは、前記取り外し可能なカバーの握持および取り外しを容易にするためのフィンガ凹部を備えている請求項 11 に記載のセンターシート。

【請求項 13】

前記アンカーカバーまたはキャップは、前記アンカーカバーまたはキャップの下側にいる前記シートアンカーの場所を特定するために一体成形された証印を含んでいる請求項 11 に記載のセンターシート。

【請求項 14】

前記センターシートは、更に、前記シートクッションの後部に配置されているとともに、前記シートバックの背後からアクセスできるテザーアンカーを備えており、前記テザーアンカーは、前記シートクッションのフレーム部材に固定されている請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 15】

前記センターシートは、更に、前記シートベースの後部に沿って横方向に延びるクッションフレームメインフレーム部材を備えており、前記シートアンカーは前記メインフレーム部材に固定されている請求項 1 に記載のセンターシート。

【請求項 16】

前記シートバックは前記シートベースに対して回動軸を中心にして回動し、前記メインフレーム部材の軸は、前記回動軸よりも鉛直下方に配置されている請求項 15 に記載のセンターシート。

【請求項 17】

前記センターシートは、更に、互いに離隔する前記シートアンカー間で前記メインフレ

ーム部材に固定されているテザーアンカーを備えている請求項 1 5 に記載のセンターシート。

【請求項 1 8】

互いに離隔する前記シートアンカーの各々は、装着ブラケットとワイヤ部とを備えており、前記装着ブラケットは、前記メインフレーム部材に固定されており、前記ワイヤ部は、前記メインフレーム部材に対して離間した状態で前記装着ブラケットにより支持されている請求項 1 5 に記載のシート配列構造。

【請求項 1 9】

前記装着ブラケットは、概ね U 字形状であり、前記装着ブラケットは、前記メインフレーム部材に固定されているベース部と、前記ベース部から延びている 2 つの互いに離間する脚部と、を有しており、前記ワイヤ部は、互いに離間する前記 2 つの脚部の先端に固定されている請求項 1 8 に記載のシート配列構造。

【請求項 2 0】

前記センターシートは、前記シートバックが前記シートクッションを覆うように折り畳まれることができるようにする高いリクライニング軸を有する請求項 1 に記載のシート配列構造。

【請求項 2 1】

多列車両シート配列構造であって、

第 2 の列の車両用シートを備えており、

前記第 2 の列の車両用シートは、第 1 の側部サイドシートと、第 2 の側部サイドシートと、シートバックおよびシートベースを有するセンターシートと、を備えており、前記シートベースは、前部と前記シートバックに隣接する後部とを含み、前記後部は、前記前部よりも幅が狭く、前記センターシートは、前記第 1 の側部サイドシートおよび第 2 の側部サイドシート間に配置されており、前記センターシートには、チャイルドシートを前記センターシートの前記シートバックに固定するための一対の互いに離間するシートアンカーが固定され、前記センターシートは、前記センターシートの外側面に位置する一対のリクライナカバーを更に含み、前記シートアンカーは、前記シートアンカーが前記シートベースの前記後部の上方に直接に配置されないように、前記センターシートの前記シートベースから一定間隔で配置されており、前記シートアンカーは、前記センターシートの前記シートバックの前記外側面から外側に延びており、且つ前記リクライナカバーに収納されていることを特徴とする多列車両シート配列構造。